

## 院長にインタビュー

院長

こまつ まさ ゆき  
**小松 雅之** 先生

「患者様が笑顔や会話に自信を持つようになることは大きな喜び。」

三郷市にある「ブリストデンタルクリニック三郷」は、モノトーンを基調としたおしゃれな佇まい。常に知識・技術をアップデートされている院長の小松先生は、患者様の思いに寄り添った治療を心掛けていらっしゃいます。今回はそんな小松先生に、気になるインプラントのことやクリニックのことなどについてお伺いしました。

### インプラントは歯の欠損に対する非常に効果的な治療法

—— まずは初めの質問です。小松先生が考えるインプラントの最大のメリットとは何でしょうか？

インプラントは人工歯根を顎骨に埋め込み、骨に結合されるため、しっかりと噛むことができ、食事が快適になります。

また、ブリッジや入れ歯のように周囲の歯に負担をかけないため、健康な歯を保護することができます。さらに、自然な見た目と噛む機能もほとんど元の歯と同じように改善することができます。適切なケアと



メンテナンスを行うことで、長期的に使用できる点からも、インプラントは歯の欠損に対する非常に効果的な治療法と思います。

—— 見た目も噛み心地も元の歯と同じように改善できるとは、インプラントは本当に素晴らしい治療法ですね。それでは実際にインプラントにされた方のお声はいかがでしょうか？

多くの患者様が、「他の人に気づかれることがなく、自信を持って笑える」「食事を楽しめるようになった」など、インプラントが自分の歯とほとんど変わらない感触や見た目であることから、咀嚼機能の回復を実感されているのではないのでしょうか。

治療については、「最初は少し不安だったが、思ったよりも痛みが少なかった」といった意見もあります。

—— 中にはインプラントは「何となく怖い」というイメージを持つ方も多いと思いますが、実際のところどうでしょうか？

実際多くのインプラント手術は局所麻酔下で行わ



れるため、手術中に痛みを感じることはほとんどありません。稀に手術後に若干の不快感があったり、腫れを感じることはありますが、痛み止めで管理できる場合が多いです。

不安に感じられているほどの痛みはなく、思ったよりあっという間に終わったと感じられる方が多いのではないかなと思います。

### 患者様の生活の質を向上させることが、喜びを感じる瞬間

—— ところで小松先生は、常に進化するインプラントの技術、知識をどのように習得されておられますか？

専門誌を読む事はもちろんですが、定期的に行われる専門的な研修やセミナーに参加することで、最新の技術や知識を学んでおります。日本口腔インプラント学会などの専門団体に参加し、インプラントに関する最新の研究や技術、これらの文献を定期的に取り読み、最新の研究結果や技術の進歩について知識を深めています。新しいインプラントシステムや材料についての詳細な知識を得るために、メーカーの担当の方とも密に連絡を取り合っています。

—— 日々の治療だけではなく、常に知識・技術向上のため研鑽されているのですね。それでは治療をされる上で、患者様とコミュニケーションをどのように取っていらっしゃいますか？

患者様が理解しやすいように、治療に対する不安や疑問に対し、専門用語を避けて分かりやすく丁寧

に説明します。治療内容、手順、リスク、費用などについて明確かつ正直に説明し、患者様が納得できるよう説明します。

また、患者様に対して治療の選択肢を複数提示し、患者様がお自身の意思で決定できるようサポートします。治療後の経過やケアについても歯科医師と衛生士がフォローアップを行い、患者様が安心して回復できるようサポートします。

—— それでは小松先生、ずばり！クリニックの強みはどこでしょうか？

充実した設備、技術、知識を提供することはもちろんですが、手術を行って終わりではありません。手術後に患者様と徹底的に管理、予防を行うことで、そのインプラントが一生保てるようにメンテナンスを行います。

メンテナンスが不十分で口腔内の衛生環境が悪化すると、インプラント周囲炎などのトラブルが発生する可能性も。歯科衛生士が責任を持って、患者様の口腔内をお守りします。

—— 治療に学会、研究会にとご多忙だとは思いますが、休日はどのように過ごされていますか？

休日は子供や家族と過ごしています。時間があれば日々治療に関する勉強をしています。

息抜きにジムやサウナに行き、頭や体をリフレッシュするようにしています。

—— それでは最後の質問です。小松先生にとってこの仕事の喜びとは何でしょうか？

患者様が痛みから解放され、見た目や機能が改善され、笑顔や会話に対する自信を持つようになることは大きな喜びです。

また、患者様に笑顔で感謝の言葉をかけてもらっているスタッフの顔を見るのも喜びです。歯科医師としての仕事を通じて特に困難な症例や長期的な治療計画がうまくいったときには、大きな満足感を得ることができます。

患者様の生活の質を向上させることが、自分自身の仕事の意義であり、喜びを感じる瞬間です。